

第 39 回 Dysmorphology の夕べ

日 時：2023 年 1 月 28 日(土) 18:00~20:00

会 場：東京慈恵会医科大学(西新橋キャンパス) 1号館 3階 A会場
〒105-8461 東京都港区西新橋 3-25-8

当番世話人：村松 友佳子(名古屋大学医学部附属病院小児科)
清水 健司(静岡県立こども病院遺伝染色体科)

主 催：日本小児遺伝学会・Dysmorphology の夕べ実行委員会 共催

取得単位：臨床遺伝専門医制度 3 単位

「実際に Dysmorphology 所見をとってみよう」

先天性疾患や症候群の診療において、身体的特徴の詳細な記載は正確な診断の手がかりになります。症候群の成書には、さまざまな Dysmorphology 所見の記載があります。とは言え、目の前の患者さんの所見をカルテに書こうと思っても、なかなかうまく表現できなかった経験も多いのではないのでしょうか。

今回の Dysmorphology の夕べでは、所見のとり方の簡単なレクチャーの後、参加者の皆さんと一緒に実際に Dysmorphology 所見をとってみようと思います。その上で、最近話題の症候群の Dysmorphology 所見について学びます。また、家族にどのように伝えるかについても学びたいと思います。

プログラム

座長：村松 友佳子(名古屋大学医学部附属病院小児科)
清水 健司(静岡県立こども病院遺伝染色体科)

1. Dysmorphology 所見のとり方

演者：清水 健司(静岡県立こども病院遺伝染色体科)

2. 実際に Dysmorphology 所見をとってみよう(参加型)

進行役：稲葉 美枝(愛知県医療療育総合センター中央病院小児内科・遺伝診療科)
村松 友佳子(名古屋大学医学部附属病院小児科)

3. 最近話題の症候群の Dysmorphology 所見

演者：岡本 伸彦(大阪母子医療センター遺伝診療科)

4. Dysmorphology 所見の家族への伝え方、話し方

演者：水野 誠司(愛知県医療療育総合センター中央病院小児内科・遺伝診療科)